

## 長野市教育振興基本計画(今後 5 年間に取り組む施策)について

## 基本理念 長野市教育大綱

## 長野市教育振興基本計画の策定

教育課題 家庭教育・・・ 今までの教育行政の中で、一番難しく、取組が不足していた分野。本来、家庭において学ぶべき、しつけや社会常識などが学校に求められている現状は、改善していく必要がある。

地域の教育・・・ 地域の教育力の低下により子育て家庭の地域での孤立につながるなど、様々な問題の要因になっていると思われる。

## 教育施策の基本的方向

○ 基本的方向 2 (地域に支えられ、親と子が共に学び育ち合う環境の充実)

## 2-1 家庭・地域・学校の役割の明確化

## 1 家庭の教育力の向上(今後 5 年間に目指す内容)

家庭が教育に果たす役割を明らかにするとともに、学校 PTA や地域主催の家庭教育講座の開催を促すこと等により、家庭の教育力の向上を目指します。

市事業 ・ 啓発リーフレットの配布 (H24.5 小・中学校に配布)  
 ・ 家庭教育力向上事業 (小・中学校 PTA 対象)  
 ・ 家庭教育力向上ミニ講座 (就園前の乳幼児親子対象)  
 市立公民館の子育て講座で 5 月から実施  
 保健センターの検診時の待ち時間を利用し実施

## 2 地域の教育力の向上(今後 5 年間に目指す内容)

地域において子どもたちを見守り育てる意識を育成するとともに、子ども会活動を通じた体験活動などの実施や、学校の教育活動への支援を行うなど、地域の教育力の向上を目指します。

市事業 ・ 子どもわくわく体験事業補助金  
 ・ シニアリーダーの派遣、リーダー研修会  
 ・ 長野市子ども会成人指導者の会派遣(工作教室等)  
 ・ 長野市青少年健全育成情報交換会  
 ・ 地区青少年健全育成研修会等で市の方針、方向性の説明

## 3 家庭・地域・学校の連携と協働の拡充(今後 5 年間に目指す内容)

地域に開かれた学校づくりなど、地域住民との教育での連携を深めるとともに、家庭・学校・地域がそれぞれの役割を明らかにしながら、連携・協働して、地域ぐるみでの子どもたちとの関わり、見守り育てていく環境を目指します。

市事業 ・ 地区青少年健全育成研修会等で市の方針、方向性の説明